



調理練習の様子を紹介します!!

通所リハビリでは、定期的に調理練習を実施しています。調理計画～調理、試食までの工程を職員と相談しながら行っています。動作指導や、調理器具の工夫も含め、ご自宅で安全に調理が行えるよう、通所リハビリ内のキッチンで実践練習をしています。今月号では、実際の調理練習の写真をご覧くださいと思います。

高カロリーなパイ生地代わりに、餃子の皮を使ったアップルパイを作りました。右麻痺の方の包丁の持ち方、食材の切り方、調理器具の使い方を練習しています。



食パンのチョコレートケーキです。

「食パンが余って仕方がない」 そんな些細な悩みから発展し、調理練習を実施しました。

「暑いと、ところてんが美味しいね。」 「昔は、お店の人がところてん突きでついて...」
そんな昔話から、懐かしの光景を再現しました。実際の光景を見ることで、他利用者様の認知機能賦活も目的としています。



ご自宅でも作れるよう、レシピをお渡しする事も可能です。
調理練習の詳細については、ぜひ当院通所リハビリへお問い合わせください。

■ 医療法人 関越中央病院

入院だけでなく外来リハにも対応しております。
主治医にご相談ください。

▶ 施設基準

心大血管疾患リハビリテーション料Ⅰ
脳血管疾患等リハビリテーション料Ⅰ
廃用症候群リハビリテーション料Ⅰ
運動器リハビリテーション料Ⅰ
呼吸器リハビリテーション料Ⅰ
がん患者リハビリテーション料
摂食機能療法



心臓リハ部門 主任
津久井亮

病院リハ部門 主任
丸山あすみ 松下知史

■ 通所リハビリテーション関越中央

1～2時間の短時間通所リハ、6～7時間の長時間
通所リハを行っております。
相談員業務をリハ職が行うことにより、利用者様
に合わせた最適なプランを提案させていただきます。

■ 訪問リハビリテーション関越中央

病院で急性期リハを学んだ職員が対応することで、
心臓・呼吸に問題のある利用者様も安心してご利用
頂けます。



介護リハ部門 主任
狩野和子 田口裕一

空き状況	月	火	水	木	金
短時間型通所リハ 1クール 9:00～10:15	○	○	○	○	○
短時間型通所リハ 2クール 10:30～11:45	○	○	○	△	△
長時間型通所リハ 9:00～15:15	△	△	△	△	△
訪問リハビリ 13:00～17:00	△	△	△	△	△

○：受け入れ可能 △：要相談 ×：受入困難

〒370-3513 群馬県高崎市北原町71

TEL：027-373-5115 (代) FAX：027-372-2829

アドレス：reha@kan-etsu-hospital.com

ひとことコラム
第59回

「歩行能力が低下している人は、高血圧になりやすい？」

一般的に高血圧は、身体活動量と関係すると言われてしています。そんな中、高齢者では、実際に「歩行能力」と「高血圧」は関係するのでしょうか。今回紹介する論文では、高齢者を対象に、歩行能力を測定し、高血圧の発症の有無との関連を調査したものになります。対象者は高血圧ではない高齢者362名（平均年齢67.8±6.2歳）を対象としています。ここで表現されている「歩行能力」とは、TUG（Timed Up and Go test）のスコアを指しています。当院の通所リハビリでも、3か月に1度、利用者様に測定をしているものです。1年間の追跡調査を行い、TUGのスコアと高血圧発症の有無を比較しました。

結果は、TUGのスコアは高血圧の発症と正の関連がありました。歩行能力が低下している人は高血圧を発症する可能性が有意に高いことが示されています。論文の中では、発症するリスクが1.15倍高いと示されていました。

今回は、一見関係無さそうに思われる、「歩行能力」と「高血圧」の関係を示した論文紹介でした。私は将来に向けて、来週あたりからウォーキングを始めようと思います。